

# 令和5年度当初予算案

(令和4年度2月補正含む)

## 主要事項説明資料

農 林 水 産 部

# 主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

ページ	事業名	担当課
1	日本型直接支払事業費	農村振興課、農産課
2	京都農人材育成強化事業費	共通
3	「移住するなら京都」推進事業費	共通
4	京都みどりの食料システム戦略推進事業費	農産課
5	「京の食」ブランド総合戦略事業費	各課
6	京都農業経営強化事業費	農産課
7	京のむらづくり推進事業費	農村振興課、経営支援・担い手育成課
8	集落連携100ha農場づくり事業費	農村振興課、経営支援・担い手育成課
9	「京の米」ブランド力向上対策事業費	農産課
10	京都フードテック推進事業費	流通・ブランド戦略課
11	「食の京都」推進事業費	共通
12	きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費	農政課
13	きょうと「食の安心・安全」確保事業費	農政課
14	宇治茶ブランド世界発信事業費	農産課
15	京都畜産未来の担い手づくり事業費	畜産課
16	林業「森世紀」創造戦略事業費	共通
17	森林経営管理制度市町村支援事業費	森の保全推進課、林業振興課
18	次世代林業を担う林業事業者総合支援事業費	林業振興課
19	「京の木」循環利用総合対策事業費	林業振興課
20	京都モデルフォレスト推進事業費	森の保全推進課
21	森林災害防止事業費	森の保全推進課、林業振興課
22	盛土対策総合推進事業費	共通
23	有害鳥獣総合対策事業費	農村振興課
24	未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費	水産課
25	農林水産業基盤整備事業費	共通
26	農林水産業経営強化緊急支援事業費	農産課
27	京都耕畜連携システム構築事業費	農産課、畜産課

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	日本型直接支払事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	1,432,700千円	国庫	起債	その他	一般財源
		963,200	—	—	469,500
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>地域の共同活動（農と環境を守る地域協働活動支援事業）、中山間地域等における農業生産活動（中山間地域等直接支払事業）、自然環境の保全に資する農業生産活動（有機農業・環境調和型農業支援事業）を支援することで、農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図る。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 農と環境を守る地域協働活動支援事業 A <span style="float:right">896,000千円</span>                  農業・農村の持つ多面的機能の維持・発揮や、地域コミュニティの構築による地域力再生を図るため、地域ぐるみでの地域資源の基礎的保全活動、質的向上活動や施設の長寿命化のための活動を支援</p> <p>(2) 中山間地域等直接支払事業 A <span style="float:right">509,000千円</span>                  急傾斜地・緩傾斜地の農業生産条件が不利な中山間地域等において農業生産活動を維持するための活動を支援</p> <p>(3) 有機農業・環境調和型農業支援事業 B <span style="float:right">27,700千円</span>                  化学肥料と化学農薬の5割削減とあわせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援</p>				
担当課・係名	A 農村振興課 里力再生係 B 農産課 環境にやさしい農業推進係		電話番号	075-414-4906 075-414-4944	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

政策企画部  
農林水産部

事業名	京都農人材育成強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	482,316千円	国庫	起債	その他	一般財源
		412,674	1,000	20,371	48,271
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>攻めの農業への転換を図るため、オール京都体制で「京都農人材育成センター」を運営し、京の農業応援隊（農業改良普及センターなど）による技術研修などの伴走支援に加え、段階に応じた経営研修を一体的に実施することで、高度な経営感覚を持つ農人材を育成する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都農人材育成センター事業 <span style="float:right">67,391千円</span></p> <p>①人材確保事業 C、D 「農林水産業ジョブカフェ」「就農インターンシップ」「農業経営チャレンジ支援」等により、新規就農・就業の相談から体験・研修・就農・就業・経営までをトータルで支援</p> <p>②人材育成事業 C 農業者のそれぞれの段階に応じた研修を企画、実施</p> <p>(2) 人材育成支援事業（一部再掲） <span style="float:right">414,925千円</span></p> <p>①専門的研修の実施 C、E 「宇治茶実践型学舎事業」「畜産人材育成推進事業」での専門的研修により、高い農業技術や経営能力を備えた次代の担い手を育成</p> <p>②就農から定着までの多面的支援 A、B、C 「農業次世代人材投資事業」「経営発展支援事業」「丹後果樹担い手育成実践事業」等により就農前後の生活安定資金や生産基盤整備を支援</p>				
担当課・係名	A 地域政策室	北 部 係	電話番号	075-414-5742	
	B 農村振興課	計画基盤係		075-414-5048	
	C 経営支援・担い手育成課	新規就業・人材育成係		075-414-4942	
		地域営農推進係		075-414-4908	
	D 流通・ブランド戦略課	研究推進係		075-414-4968	
	E 畜産課	畜産振興係	075-414-4983		

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

政策企画部  
商工労働観光部  
農林水産部

事業名	「移住するなら京都」推進事業費		新規・継続の別		継続	
	国庫	起債	その他	一般財源		
予算額	338,154千円		112,892	—	—	225,262
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 移住促進条例に基づき、多様なニーズを有する移住検討者に対して、移住・定住に至るまでの各段階に応じた支援策を提供し、移住施策と連携した地域活性化を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○移住者の住まいの確保支援 <span style="float:right">146,000千円</span> 移住促進特別区域の充実とともに、区域内の登録空家に居住するための改修支援等により、様々なニーズに対応した移住者受入を促進</p> <p>○周知度アップによる移住検討者数増加 <span style="float:right">57,100千円</span> 京都府の各地域に興味を持つきっかけとなる情報の積極的発信等により、府内外の移住検討者に対する京都府の周知度アップを実現</p> <p>○移住定住へのフォローアップ <span style="float:right">48,900千円</span> 地域の特性に応じて移住者の受入体制整備を行うとともに、交流促進や仕事づくり等をテーマとした市町村によるまちづくりの取組を支援することで、移住者の地域への定住を促進</p> <p>○移住者の仕事の確保支援 <span style="float:right">86,154千円</span> 農山漁村地域での起業支援、UIJターンコーナーの設置等による移住者の仕事の確保支援とともに、移住者や関係人口のニーズの多様化に対応した仕事づくり、交流による地域への定着を促進</p>					
担当課・係名	①地域政策室 北部係 ②地域政策室 中部係、南部係、府民協働係 ③雇用推進室 雇用推進係 ④農村振興課 移住促進係		電話番号		075-414-4458 075-414-4528 075-682-8912 075-414-4906	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都みどりの食料システム戦略推進 事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	344,686千円 (うち2月補正 15,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		95,746	165,000	—	83,940
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律（令和4年法律第37号）」及び「京都府みどりの食料システム基本計画（仮称）」に基づき、農林漁業・食品産業の持続的発展と食料の安定供給の確保に向け、環境負荷低減事業活動を推進する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) みどりの食料システム戦略推進総合対策事業 A、B、C、D、E 301,986千円の内数</p> <p>有機農産物等の生産に係る推進協議会の設置や産地の形成に向けた実証等を支援するとともに、環境負荷低減事業活動に必要な機械等の導入を優先的に採択する「優先枠」を新設し、環境にやさしい農業を推進</p> <p>(2) 有機農業・環境調和型農業支援事業（再掲） D 27,700千円</p> <p>化学肥料と化学農薬の5割削減とあわせて行う地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動を支援</p> <p>(3) 京都耕畜連携システム構築事業（新規） A 15,000千円 (うち2月補正 15,000千円)</p> <p>府特産物向け成分調整型ペレット肥料の開発に係る堆肥の成分分析や実証試験等を実施し、府内産堆肥の利用を促進</p>				
担当課・係名	A 農 産 課	京の米・豆・保険係	電話番号	075-414-4953	
	B	京野菜振興係		075-414-4953	
	C	宇治茶・特産振興係		075-414-4944	
	D	環境にやさしい農業推進係		075-414-4944	
	E	農業応援伴走支援係		075-414-4961	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	「京の食」ブランド総合戦略事業費		新規・継続の別		継続	
	予算額	203,950千円	国庫	起債	その他	一般財源
			104,271	—	—	99,679
事業内容  目的対象方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 府内産農林水産物・加工品（京もの）のブランドに新たな価値を創造・付加し、他産地との優位性を確保するための取組を実施する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都食ビジネスプラットフォームの運営 A 11,000千円 食関連事業者、流通事業者、大学などの研究機関等の連携を促す「京都食ビジネスプラットフォーム」（以下、プラットフォームという）において、異業種のマッチング支援や専門家派遣等により他県の追随を許さない新たなブランド価値の商品・サービス開発を促進</p> <p>(2) 産学公京もの新ブランド価値の創出 A 30,000千円 農林水産技術センターと産学が連携し、食に関する最先端技術（フードテック）を活用した機能性の高い品種の研究、加工食品の開発、環境に配慮した流通技術の開発等を実施</p> <p>(3) 京ものブランド生産戦略（再掲） B 35,000千円 環境負荷を低減した生産方法等により、新たな価値を付加した農産物の生産拡大・産地形成を推進</p> <p>(4) 京ものブランド加工戦略 A 17,000千円 消費動向の変化を捉え、「京都プレミアム中食」に京の食文化や健康機能性等の付加価値を付与した新たな中食の開発等を支援</p> <p>(5) 京ものブランド販売戦略 A、C 76,950千円 京都の優位性を生かし、加工品も含めた京もの一体の輸出・販売対策の実施や、ニューノーマルの生活様式に即した小売向け販売促進対策等の取組を支援</p> <p>(6) 京ものブランドサプライチェーンの構築 A 34,000千円 ①プラットフォームを通じて、生産・加工・販売の異業種連携による新たな商品・サービスの開発など、「京ものブランドサプライチェーン」の構築に係る取組を支援 ②プラットフォームに参画する事業者が取り組む、海外輸出用冷凍高級弁当など「京都プレミアム中食」のフラッグシップとなる商品・サービスの開発を支援</p>					
	担当課・係名	A流通・ブランド戦略課	研究推進係 ブランド戦略係 京もの販路開拓係 食品産業振興係	電話番号		075-414-4968 075-414-4941 075-414-4941 075-414-4956
	B農産課	環境にやさしい農業推進係			075-414-4944	
	C畜産課	畜産振興係			075-414-4983	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都農業経営強化事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	105,428千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	90,000	—	15,428
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産農産物を求める外食産業等の企業ニーズと生産者を結びつけ、マーケットインによる儲かる農業を実現する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京野菜生産加速化事業（一部再掲） <b>105,100千円</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランド京野菜等の生産に必要な機械等の導入を支援</li> <li>・京都府特産物育成協議会の設置等</li> </ul> <p>(2) 「京の食 6次産業化を進める経済人会」活動支援事業 <b>328千円</b></p> <p>実需者からのニーズに基づいた農産物の安定供給体制を図るため、生産現場の課題解決に係る取組を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課	京 野 菜 振 興 係	電話番号	075-414-4953	



令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京のむらづくり推進事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源
	129,600千円	63,000	—	23,000	43,600
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>農地や集落内の施設維持、高齢者の生活支援等、地域での生活に欠かせない共同活動を将来人口規模に見合う形に再構築するとともに、農山漁村発イノベーションを促すことにより、人口減少に対応できる地域運営体制づくりを推進する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 農山漁村コミュニティの再構築支援 AB 32,000千円 既存の地域共同活動の省力化を図るための再編・合理化に向けた住民合意形成とともに、農地の「選択と集中」や生活インフラ等の管理負担軽減に資する取組を支援</p> <p>(2) 複数集落が連携した地域運営組織の設立支援 A 56,000千円 農村型地域運営組織の形成に向けた地域の将来ビジョンに基づく調査、計画策定、実証等の取組や、参加型住民（地域外ファン）を増やすためのフィールドワーク活動等を支援</p> <p>(3) 農山漁村発イノベーションの推進 A 26,000千円 地域の活力維持・強化に資する地域おこし活動、地域課題の解決に繋がる生活支援、地域資源活用の取組及びこれらに必要な施設整備等を支援</p> <p>(4) 農山漁村コミュニティ形成の伴走支援 A 15,600千円 集落支援員の配置等により、地域運営組織の設立及び運営、将来ビジョンの策定や支え合いの仕組みづくりなどを伴走支援</p>				
担当課・係名	A 農 村 振 興 課 里 力 再 生 係 B 経営支援・担い手育成課 農 地 活 用 係		電話番号	075-414-4906 075-414-4902	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	集落連携 100ha 農場づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	76,355千円	国庫	起債	その他	一般財源
		4,800	—	—	71,555
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>複数集落の組織化や農地管理の分離・委託による規模拡大・収益力向上及び企業連携による人材確保を支援することにより、メガ団地（100ha 農場）を形成する営農モデルを構築し、持続可能な地域農業を創出する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>（1）稲作・園芸規模拡大支援事業 B 68,355千円</b></p> <p>①計画策定支援事業 集落連携や収益性の高い作物の導入等の革新的な営農計画の作成に取り組む地域営農組織に対し、「集落連携 100ha 農場づくり推進チーム」の伴走支援等により、計画作成及び実践を支援</p> <p>②企業連携支援事業 集落営農組織等の経営強化のためのスキルを持った人材不足を解消するため、民間企業からノウハウを持つ社員を受け入れるためのかかり増し経費等を支援</p> <p>③100ha 農場づくり準備事業 集落営農組織等による規模拡大や高収益作物の生産など収益力向上に向けた新規導入作物の試験栽培や農業用施設・機械の整備を支援</p> <p><b>（2）広域的農地（100ha）管理体制構築事業 A 8,000千円</b> 農地管理を専門的かつ広域に請け負う事業体の形成による新たな農地管理手法の確立に向け、ラジコン草刈り機等の農地管理の省力化に資する機械導入を支援</p>				
担当課・係名	A 農 村 振 興 課 B 経営支援・担い手育成課	里 力 再 生 係 新規就業・人材育成係 地 域 営 農 推 進 係	電話番号	075-414-4906 075-414-4942 075-414-4908	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「京の米」ブランド力向上対策事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	70,680千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	50,000	—	20,680
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>京都府オリジナルブランド米「京式部」のブランド化を戦略的に進めるとともに、「京の米」の高品質化と知名度向上を推進し、新たな市場、販路拡大を展開する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 新京都ブランド米「京式部」PR戦略事業 8,680千円 オリジナルブランド米「京式部」の販路拡大を図るため、高級京料理店等における新米販売キャンペーンや府外でのPRなどを戦略的に展開</p> <p>(2) 「京の米」ベンチャーコンペティション事業 2,000千円 「京の米」の市場評価の向上を図るため、おいしい米のコンテストを開催するとともに、ニーズに対応した良食味米を生産するための取組を支援</p> <p>(3) 「京の米」生産イノベーション事業（再掲）60,000千円 需要に対応した生産販売の高度化に必要な機械・施設等の導入を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課	京の米・豆・保険係	電話番号	075-414-4953	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京都フードテック推進事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	194,200千円	国庫	起債	その他	一般財源
		57,100	－	35,595	101,505
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 京都の食産業の高付加価値化と競争力強化を図るため、京都ならではのフードテック技術を開発・集約し、食関連事業者に還元する仕組みを構築する。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 京都フードテック研究開発・集積事業 <span style="float:right">86,000千円</span>  ○京都フードテック研究・開発ネットワークの構築（新規）  ・農林水産技術センターのリエゾン機能を強化した「京都フードテック研究連絡会議」を設置し、フードテックに関する研究機関のネットワークを構築  ○フードテック拠点整備・推進（新規）  ・加工食品研究開発拠点の整備に向けて、基本計画を策定  ○フードテック研究開発の推進（一部再掲）  ・スマート技術に係る相談窓口設置やセミナー、展示会等を開催  ・産学と連携しフードテックを活用・応用した技術を開発</p> <p>(2) 京都フードテックマッチング事業 <span style="float:right">6,000千円</span>  ○京都フードテックエキスポの開催（新規）  ・フードテックに係る研究機関等と食関連事業者等とのマッチングによる新商品・サービスの開発に向けて、最先端フードテック展示会を開催</p> <p>(3) 京都食ビジネスプラットフォーム体制強化事業（一部再掲） <span style="float:right">14,700千円</span>  ○フードテック部会の設置とフードテックニーズの集約（新規）  ・フードテックに特化した部会を設置し、食関連事業者の最先端技術の実装に向けた課題の掘り起こしと最新技術の研修会を実施</p> <p>(4) 京都フードテック実装支援事業 <span style="float:right">87,500千円</span>  ○新商品・新サービス開発の支援（再掲）  ・フードテックを活用した新商品の開発や新サービスの実用化に向けて、サプライチェーン構築に係る取組を支援  ○開発商品等の販路開拓支援（拡充）  ・食関連事業者等による本格的な販売展開に向けて、食に関心のあるバイヤーが集まる首都圏商談会への出展を支援  ○スマート農林水産業の実装支援  ・農林水産業の生産性・作業性等を改善するため、スマート技術機械等の導入に取り組む生産者を支援</p>				
担当課・係名	流通・ブランド戦略課	研究推進係 食品産業振興係	電話番号	075-414-4968 075-414-4956	

令和5年度 当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

政策企画部  
商工労働観光部  
農林水産部

事業名	「食の京都」推進事業費		新規・継続の別		継続（一部新規）	
	予算額	61,400千円	国庫	起債	その他	一般財源
			30,700	—	—	30,700
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府域共通の観光資源でもある「食」を目的とした観光誘客を促進するため、「食の京都」をキーワードに地域のいちおし食材等を活用した地域の魅力向上・消費地での認知度向上を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b></p> <p>(1) 周遊観光促進に向けた観光コンテンツの充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食の京都 TABLE」や地域の「食」にまつわるコンテンツの磨き上げ等 ②</li> <li>・「食の京都 TABLE」の施設整備と、物流ネットワーク整備の推進 ③</li> <li>・広域振興局と連携した「いちおし食材」の発掘や新メニュー、商品開発（再掲） ①</li> </ul> <p>(2) 周遊観光促進に向けた情報発信、販路拡大の取組強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「食らし旅」HPやメディア等との連携ネットワークによる情報発信の実施 ②</li> <li>・京都市中央卸売市場第一市場内に府市協調で「食の京都」情報発信拠点の設置（新規） ③</li> <li>・京都市域等での「食の京都」フェアの開催 ③</li> </ul>					
担当課・係名	① 地域政策室 北部係 地域政策室 中部係 地域政策室 南部係 ② 観光室 地域観光振興係 ③ 流通・ブランド戦略課 ブランド戦略係 京もの販路開拓係		電話番号		075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485 075-414-4877 075-414-4941 075-414-4941	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	きょうと食いく先生活動拡大・強化事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	8,948千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
			7,079	—	—	1,869
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>「きょうと食いく先生」の派遣、地域の食育支援活動、若い世代を対象とした食育出前講座の開催等により体験型食育を強化し、地域や府民の食育を推進する。</p>					
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 食いく先生派遣事業 <span style="float:right">1,940千円</span> 学校、保育所等へ「きょうと食いく先生」等を派遣</p> <p>(2) 食いく先生交流・スキルアップ等事業 <span style="float:right">236千円</span> 「きょうと食いく先生」と教育関係者との交流会、養成講座等を開催</p> <p>(3) 地域食育支援事業 <span style="float:right">1,430千円</span> ①NPOや地縁団体等による地域に根ざした食育活動を支援 ②広く府民に食育の重要性を浸透させるための食育トークショーの開催、子育て世代向け食育啓発動画の作成</p> <p>(4) ヤング食育強化事業 <span style="float:right">102千円</span> 若い世代を対象とした食育出前講座など、次世代への食育を実施</p> <p>(5) 市町村食育推進事業 <span style="float:right">5,240千円</span> 市町村の食育推進リーダーの活動などを支援</p>					
担当課・係名	農 政 課	食の安全・食育係	電話番号		075-414-5656	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

健康福祉部  
農林水産部

事業名	きょうと「食の安心・安全」確保事業費			新規・継続の別		継続	
	予算額	国庫	起債	その他	一般財源		
	19,933千円	1,590	—	1,970	16,373		
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 食の安心・安全行動計画等を踏まえ、関係部局が連携し、食品表示の適正化、食に関する情報発信、食品衛生監視指導等を強化することにより、府民の食への信頼を確保する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>○食の安心・安全情報発信 (600千円) ② リスクコミュニケーション等の開催を通じて、食の安心・安全に関する消費者、事業者、行政の相互理解を促進するとともに、「食の府民大学」講座の充実により、府民の「食」に関する学習環境を整備するなど、府民の食の選択力向上を図る。</p> <p>○食品衛生監視指導 (9,063千円) ① 食品衛生法改正に伴う HACCP（ハサップ）による衛生管理の制度化を踏まえ、事業者に衛生管理の手法について啓発を行うとともに、食品衛生推進員「京の食“安全見はり番”」等による自主衛生管理の推進、食品衛生監視機動班による事業者への監視・指導の実施や食品等の放射性物質、添加物等の検査項目を充実し、食の安心・安全を確保する。</p> <p>○食品検査 (3,248千円) ① 府内に流通している食品等の検査を行い、定期的に結果を公表して食の安心・安全を確保する。</p> <p>○遺伝子組換え食品検査 (2,868千円) ① DNA検査機器により遺伝子組換え食品の分析を実施し、表示内容の検査を行うことにより食の安心・安全を確保する。</p> <p>○拠点保健所業務管理基準(GLP)導入 (2,865千円) ① GLP(業務管理基準)の導入により、精度管理体制を構築するとともに検証体制を整備し、検査の信頼性を確保する。</p> <p>○食品表示制度の監視・啓発 (1,289千円) ② 新たな食品表示制度を普及啓発する事業者向けの講習会等を開催するとともに、食品の表示状況を確認するパトロールを実施し、食の安心・安全を確保する。</p>						
担当課・係名	①生活衛生課 食品衛生係 ②農政課 食の安全・食育係			電話番号		①075-414-4773 ②075-414-5656	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	宇治茶ブランド世界発信事業費		新規・ 継続の別	継続	
予算額	35,200千円	国庫	起債	その他	一般財源
		7,000	—	—	28,200
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>宇治茶の新たな市場・販路拡大を図るため、宇治茶のプレミアムブランド化や商標対策を推進するとともに、「京都府宇治茶普及促進条例」を契機とした茶業振興や世界文化遺産登録に向けた取組を展開する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 宇治茶ブランド普及拡大事業 <span style="float: right;">4,200千円</span>          新たな需要を創出するため、瓶入り宇治茶「京都宇治玉露 玉兎」のプロモーションや宇治茶機能性講座等を展開するとともに、冒認商標対策として中国国内における認知度向上の取組等を実施</p> <p>(2) 宇治茶世界文化遺産登録推進戦略事業 <span style="float: right;">7,000千円</span>          ユネスコの農業遺産プロジェクトや世界遺産委員会での宇治茶のPRなどを実施</p> <p>(3) 宇治茶産地体制強化事業 <span style="float: right;">24,000千円</span>          宇治茶の新たな市場・販路拡大を図るため、輸出対応産地の育成や改植等を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課	宇治茶・特産振興係	電話番号	075-414-4944	



令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	京都畜産未来の担い手づくり事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	4, 1 1 9千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	475	3,644
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>畜産の担い手が減少する中、畜産経営の法人化を進めることで対外信用力の向上や就業条件の改善を図るとともに、畜産法人等への就業や新規就農希望者を幅広く確保し、後継者として育成する仕組みを構築する。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 畜産人材育成推進事業（再掲） <span style="float:right">3, 1 4 4千円</span>  畜産の担い手育成のため、農林水産技術センター畜産センターにおいて、基礎から実践的な技術や経営知識等の習得を行う「畜産人材育成研修」を実施</p> <p>(2) 畜産経営法人化推進事業 <span style="float:right">5 0 0千円</span>  経営移譲を希望する畜産農家の法人化を支援することにより、就業者の確保や第三者への経営継承を受け入れやすい体制を整備  ・経営移譲希望農家の法人化研修・相談会の開催  ・定款作成、登記申請手続等法人設立に伴う経費の助成</p> <p>(3) 畜産経営継承円滑化事業 <span style="float:right">4 7 5千円</span>  経営の移譲を希望する畜産農家において新規就農者を対象とした研修を実施し、技術・経営力の習得支援や、円滑な経営継承を推進  ・トライアル研修（農家での試行研修を支援）  ・経営継承サポート（融資計画など経営確立までを支援）</p>				
担当課・係名	畜 産 課 畜 産 振 興 係		電話番号	075-414-4983	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

政策企画部  
農林水産部

事業名	林業「森世紀」創造戦略事業費		新規・ 継続の別	継 続		
予算額	888,423千円 (うち2月補正 46,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			77,646	—	798,993	11,784
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b> 森林防災機能の強化に資する森林整備を推進するとともに、府内産材の自給率アップによる府内完結型の木材産業体制の構築を目指した川下～川上の総合対策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 府内産木材需要拡大事業 ③</b> 119,493千円 府内産木材の利用を促進するため、住宅や商業施設等における需要を拡大するとともに、木製品の新規開発を支援 ○ひろがる京の木整備事業</p> <p><b>(2) 府内完結型木材産業構築事業 ③</b> 39,138千円 府内完結型の木材産業体制の構築に向け、府内産木材の競争力強化のための木材加工流通施設の整備を推進 ○府内産木材競争力強化事業 ○林業・木材産業等振興施設整備事業</p> <p><b>(3) 木材生産パイオニア事業 ② ③</b> 504,792千円 (うち2月補正 46,000千円) 山地災害からの復旧や危険木の除去、今後の豪雨等による二次災害の未然防止を図るとともに、伐採後の再生林の促進支援、府民参加による里山林の整備等により豊かな森づくりを推進 ○森林防災機能強化事業 ○豊かな森づくり総合対策事業（拡充） 等</p> <p><b>(4) その他</b> 225,000千円 ○豊かな森を育てる府民税市町村交付金事業 ② ○地域振興計画推進費（一部再掲）① 等</p>					
目的 対象 方法等						
担当課・係名	① 地域政策室 北 部 係 地域政策室 中 部 係 地域政策室 南 部 係 ② 森の保全推進課 企 画 ・ 計 画 係 森 林 土 木 係 モデルフォレスト推進係 ③ 林業振興課 林業振興・府有林係 木 材 産 業 係 林 業 経 営 強 化 係		電話番号	075-414-5742 075-414-4528 075-414-4485 075-414-5016 075-414-5028 075-414-5005 075-414-5006 075-414-5009 075-414-5018		

## 「豊かな森を育てる府民税」を活用した事業一覧

(単位：千円)

事業名	事業概要	予算額	財源区分	
森林防災機能強化事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域住民による森林の手入れ、危険木除去等を支援</li> <li>・ 流木の原因となる危険木、土砂等の撤去や簡易構造物の設置等</li> <li>・ 人家等に被害を与えるおそれのある区域における、危険木除去や簡易防災施設の設置、森林整備等</li> <li>・ 府内産木材を利用した林内歩道等のアクセス整備や土砂流出防止施設の設置・老朽化対策等</li> </ul>	343,000	繰入	343,000
豊かな森づくり総合対策事業費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人工林の適切な伐採と再造林への支援や低コスト化に向けた検証等の実施</li> <li>・ 漆等の生産拠点の造成及び特用林産物生産林の維持造成等を支援</li> <li>・ 荒廃した里山の整備を府民公募により実施</li> <li>・ 地域住民による社寺の森の保全など、京の森林文化を将来に伝える取組を支援</li> </ul>	114,792	国庫 繰入 一財	1,646 111,500 1,646
ひろがる京の木整備事業費	住宅や商業施設などにおいて、府内産木材を利用した木造化や木質化、木製品の導入等を支援	119,493	繰入	119,493
豊かな森林継承事業費	木材利用を促進するセミナーや林業技術のPR等の実施	15,000	繰入	15,000
地域振興計画推進費（一部再掲）	豊かな森を育てる府民税の趣旨に合致する広域振興局管内の森林・林業の特色に着目した事業の実施	10,000	繰入	10,000
<b>小 計</b>		602,285	国庫 繰入 一財	1,646 598,993 1,646
豊かな森を育てる府民税市町村交付金	豊かな森を育てる府民税の趣旨に合致する市町村事業に対する交付金	200,000	繰入	200,000
<b>合 計</b>		802,285	国庫 繰入 一財	1,646 798,993 1,646

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	森林経営管理制度市町村支援事業費		新規・ 継続の別	一部新規	
予算額	67,800千円	国庫	起債	その他	一般財源
		1,000	－	66,800	－
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b>                  森林経営管理制度（※）の円滑な運用のため、市町村への技術的支援や職員研修に加え、業務推進ツールを活用し、市町村が行う取組への支援を強化する。</p> <p>（※）森林経営管理制度                  森林を市町村が適正に管理するため、林業経営の適否に応じて意欲と能力のある林業経営者に委託又は市町村自ら経営管理を行うもの</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 森林経営管理企画支援事業 A 23,000千円                  市町村の取組進度に応じて、森林整備の企画・立案（コーディネート）を行うとともに、技術的支援を行う相談窓口を設置</p> <p>(2) 森林情報高度利活用推進事業 A 1,100千円                  市町村による集積計画作成等を支援する業務推進ツールの円滑な運用に向けて、システムの保守管理や相談対応を実施</p> <p>(3) 森林経営管理市町村職員応援事業 A 25,700千円                  ①市町村による森林所有者への意向調査等の取組を促進するため、「森林集積推進員」を設置し、府内各森林組合と連携して支援                  ②市町村職員に対して、森林計画・経営手法等をはじめとした専門的な知識・技術に関する研修及び集積計画作成から森林整備までの一貫した実地研修を実施                  ③市町村職員が森林所有者に対して森林経営管理制度を円滑に説明できるよう、森林経営管理制度の説明動画を作成して市町村へ提供（新規）</p> <p>(4) スマート林業推進事業 B 18,000千円                  先進技術を活用したスマート林業を推進するため、林業大学校生や府内林業事業体向けの研修等を実施</p>				
担当課・係名	A 森の保全推進課 企画・計画係 B 林業振興課 林業経営強化係		電話番号	075-414-5016 075-414-5018	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	次世代林業を担う林業事業体総合支援事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	363,872千円	国庫	起債	その他	一般財源
		39,602	—	316,770	7,500
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b> 生産性の向上と府内素材生産量の増加の実現による林業の成長産業化と適切な森林管理の両立を目指し、府内の林業を担う林業事業体の経営をソフト・ハードの両面で総合的に支援</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 経営力向上対策事業 251,250千円</b> 経営改善に向けた取組の支援や運営経費の貸付等により、持続可能な林業経営の確立を推進 ○林業事業体経営力強化事業 経営力強化のための集合研修の実施や経営診断に要する経費等を支援 ○国産材振興対策事業 等</p> <p><b>(2) 人材確保対策事業 80,522千円</b> 林業の将来を担う担い手の確保・育成のため、就業環境の改善に向けた取組を実施 ○林業大学校生府内就業応援事業 林業大学校生がインターンシップに参加するために要する宿泊費を支援 ○森林整備担い手対策事業 等</p> <p><b>(3) 生産量増大対策事業 4,500千円</b> 府内林業事業体の素材生産量の増大の実現に向け、新たな木材需要に対応するための生産体制の整備を推進 ○府内産木材生産増大支援事業 木質バイオマスの生産に要する経費を支援</p> <p><b>(4) 生産性向上対策事業 27,600千円</b> 府内林業事業体の生産性向上に向け、高性能林業機械の導入を支援 ○林業事業体経営基盤強化事業 高性能林業機械のレンタルに要する経費を支援</p>				
担当課・係名	林業振興課	林業振興・府有林係 木材産業係 林業経営強化係	電話番号	075-414-5006 075-414-5009 075-414-5018	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	「京の木」循環利用総合対策事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予算額	64,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		—	—	64,500	—
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>川上から川下までの連携による府内産木材の安定した需給体制の構築など、林業・木材産業の振興による森林資源の循環利用を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p><b>(1) 京の木流通モデル構築支援事業 15,000千円</b> 川上から川下までの連携による府内産木材の需給体制の構築に向けたモデル的な取組（木材需給情報共有システムの導入）を支援</p> <p><b>(2) 森林・林業担い手づくり対策事業 36,500千円</b> ①森林資源の循環利用を担う林業事業体の木材生産力の向上を図るため、主伐・集積を支援 ②府施策の活用による経営強化を進めるため、林業事業体（一人親方含む）の意見集約や情報共有を図る団体の活動を支援 ③府立林業大学校生の府内就業促進に向けて林業事業体とのマッチング会の開催や林業大学校生の確保に向けたPR活動等を実施</p> <p><b>(3) 府内産木材利用促進事業 13,000千円</b> ①府内産木材利用を推進する府民会議の運営 ②建築物の木造・木質化に係る建築技術に関する講習会を開催 ③CLT等新技術の普及に向けて、相談窓口の設置や新技術を導入した建築物等の完成見学会を支援</p>				
担当課・係名	林業振興課	林業振興・府有林係 木材産業係 林業経営強化係	電話番号	075-414-5006 075-414-5009 075-414-5018	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都モデルフォレスト推進事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	4,800千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		3,000	—	—	1,800
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>森林所有者、ボランティア団体、企業等が連携した府民参画、府民協働による森づくりを推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 府民参加型モデルフォレスト推進事業 府民参加の森林づくり活動を推進するとともに、(公社)京都モデルフォレスト協会が行う取組を支援</p> <p>(2) 森づくり交流促進事業 モデルフォレスト活動に関心のあるNPOや企業等と地域とのマッチングや森林づくり活動団体等の交流を促進</p>				
担当課・係名	森の保全推進課 モデルフォレスト推進係		電話番号	075-414-5005	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	森林災害防止事業費		新規・継続の別		継続	
	予算額	2,405,634千円	国庫	起債	その他	一般財源
			746,566	1,059,000	454,500	145,568
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>森林が有する災害防止機能を高度に発揮させるため、森林整備等を実施し、防災・減災対策を強化することにより、府民の安心・安全を確保する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 森林所有者等による取組が困難な危険箇所への対策</p> <p>① 森林防災機能強化事業(再掲) A <span style="float:right">343,000千円</span>          山地災害からの復旧や今後の豪雨等による二次被害からの未然防止を図るため、危険木の除去や簡易防災施設の設置等を実施</p> <p>② 災害に強い保安林整備事業 A <span style="float:right">320,000千円</span>          溪流等における治山ダム工等の設置や、間伐等による森林整備を実施</p> <p>③ 農林水産業基盤整備事業(治山) A <span style="float:right">1,154,739千円</span>          土砂や危険木の流出を抑制するための治山施設の設置等を実施</p> <p>(2) 森林所有者等による森林整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農林水産業基盤整備事業(造林) B <span style="float:right">473,103千円</span>              間伐・再造林及び風倒木除去等による森林整備を支援</li> </ul> <p>(3) 地域住民による社寺の森等における風倒木等処理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 豊かな森づくり総合対策事業(再掲) A、B <span style="float:right">114,792千円</span>              風倒木等の被害を受けた箇所を含む伝説・伝承の森や社寺の森の保全など、京の森林文化を将来に伝える取組を支援</li> </ul>					
担当課・係名	A 森の保全推進課 森林土木係 B 林業振興課 モデルフォレスト推進係 林業振興・府有林係		電話番号		075-414-5028 075-414-5005 075-414-5006	



令和5年度当初予算案主要事項(令和4年度2月補正含む)説明

農 林 水 産 部  
建 設 交 通 部

事業名	盛土対策総合推進事業費		新規・ 継続の別	一部新規		
予算額	142,000千円 (うち2月補正 72,000千円)		国庫	起債	その他	一般財源
			71,000	-	-	71,000
事業内容  〔 目的 対象 方法等 〕	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>令和3年7月に静岡県熱海市で発生した土石流災害を契機として、宅地造成及び特定盛土等規制法（盛土規制法）が令和5年5月に施行されることに伴い、これまで実施してきた造成宅地における予防対策に加え、土地の用途にかかわらず、危険な盛土等を全国一律の基準で包括的に規制するため、必要な基礎調査を実施</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 盛土規制法に基づく基礎調査 【新規】 87,000千円 ①②③ 京都市を除く府全域を対象に基礎調査を実施 ・規制区域を指定するための人家分布状況等の情報収集・整理 ・区域指定調査、既存盛土分布調査</p> <p>(2) 大規模盛土造成地の安全性把握調査 55,000千円 ③ 京都市を除く府全域から抽出した大規模盛土造成地1,278箇所を対象に、現地踏査等を進め、優先順位を定める計画を作成</p>					
担当課 ・ 担当名	① 経営支援・担い手育成課 農地活用係 ② 森の保全推進課 保全指導・保安林係 ③ 建築指導課 開発指導係		課・担当 電話番号	075-414-4902 075-414-5030 075-414-5347		

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	有害鳥獣総合対策事業費			新規・ 継続の別	継続
予算額	551,500千円	国庫	起債	その他	一般財源
		484,182	—	—	67,318
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>ニホンジカ等の捕獲強化や捕獲個体の処理施設の整備、防護柵の整備の支援、担い手育成等により農作物被害対策を推進する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 生息数半減の推進 <span style="float: right;">310,000千円</span> ICT等を活用した捕獲、複数市町村での広域捕獲、個体処分、狩猟期の捕獲等に対する支援、ジビエ利用拡大に向けた取組及び指定管理鳥獣捕獲等事業の推進</p> <p>(2) 被害半減の推進 <span style="float: right;">231,000千円</span> 防護柵の設置による農林業被害対策やニホンザルの個体群管理による被害対策等を支援</p> <p>(3) 担い手倍増等の推進 <span style="float: right;">10,500千円</span> 新規担い手の確保のための勧誘活動や捕獲班員の短期育成研修等を支援</p>				
担当課・係名	農村振興課	野生鳥獣係	電話番号	075-414-5029	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農林水産部

事業名	未来へ羽ばたく京都の漁業を育てる事業費		新規・ 継続の別	継 続	
予 算 額	15,920千円	国 庫	起 債	その他	一般財源
		—	—	—	15,920
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>府内産水産物の生産・流通拡大、次世代の担い手育成により漁業・漁村を活性化する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都産水産物生産・流通拡大事業 <span style="float: right;">7,100千円</span></p> <p>①地域ブランドの新技术開発、生産拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生食用カキの生産に取り組む漁業者への技術支援</li> <li>・トリガイ養殖施設などの生産設備の導入支援</li> </ul> <p>(府1/2、事業者1/2)</p> <p>②府内産水産物の生産・販路拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「海の京都」DMO等の関係団体が連携し、地産地消の取組支援、流通加工施設導入</li> </ul> <p>(2) 海の民育成事業 <span style="float: right;">8,820千円</span></p> <p>①新規就業に必要な基本知識・スキルを身につけるための「海の民学舎」を運営</p> <p>②漁業協同組合が行う漁船・漁具のリース事業を支援し、新規就業者（海の民学舎修了生等）の初期投資の負担を軽減</p> <p>③新規就業者のスキルアップ研修、漁業経営・リーダー養成研修の実施</p> <p>④定置網会社等の経営者を対象に商工部門の専門家等と連携し、経営改善研修を実施</p>				
目的 対象 方法等					
担当課・係名	水 産 課 漁 政 企 画 係		電話番号	075-414-4992	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部  
建 設 交 通 部

事業名	農林水産業基盤整備事業費		新規・継続の別		継 続	
	予 算 額	国 庫	起 債	その他	一般財源	
	4,582,167千円 (うち2月補正 295,000千円)	2,519,794	1,649,000	159,439	253,934	
事業内容  目的 対象 方法等	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>農林水産業のイノベーション実現のため、生産基盤を整備するとともに、安心・安全な地域社会の実現のため、農山漁村と森林の防災・減災対策を実施する。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <p>■農林水産業の成長産業化を支える基盤づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高収益作物への転換や担い手へ農地集積を促進する基盤整備 ① (国営亀岡中部地区、泉源寺地区(舞鶴市)、上宇川地区(京丹後市) 等)</li> <li>・大規模優良農地を支える水利施設等の機能保全のための整備 ① (巨椋用水(宇治市)、木津用水Ⅱ(木津川市) 等)</li> <li>・老朽化が進む漁港等の機能保全を図るための整備 ②</li> <li>・収益性の高い林業経営を実現するための林道整備 ③</li> <li>・農村集落における汚水処理施設の改築(農業集落排水) ⑤</li> </ul> <p>■しなやかで災害に強い地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ため池のハザードマップ作成と改修、排水機場の能力向上等による防災・減災対策 ① (廻り池地区(亀岡市、南丹市)、田辺排水機場地区(京田辺市) 等)</li> <li>・漁港海岸の整備改修による防災・減災対策 ②</li> <li>・治山施設の整備による荒廃山地からの復旧と治山対策 ③</li> <li>・森林整備による災害に強い森づくりの推進 ③ ④</li> </ul>					
担当課・係名	①農 村 振 興 課 計 画 基 盤 係 防 災 減 災 係		電 話 番 号		075-414-5048	
	②水 産 課 漁 業 漁 村 係				075-414-5053	
	③森の保全推進課 森 林 土 木 係				075-414-4994	
	④林 業 振 興 課 林 業 振 興 ・ 府 有 林 係				075-414-5028	
	⑤水 環 境 対 策 課 計 画 係				075-414-5006	
					075-414-5209	

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	農林水産業経営強化緊急支援事業費		新規・ 継続の別	新規							
予算額	30,000千円 (うち2月補正 30,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源						
		30,000	—	—	—						
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>コロナ禍の長期化に加え、生産資材・燃料等の価格高騰により、経営が厳しい状況にある農林水産業者等に対して、経営体質強化に繋がる取組を支援し、中長期的に安定した経営の実現を図る。</p> <p><b>2 事業概要</b></p> <table border="1" data-bbox="379 976 1406 1344"> <tr> <td>対象者</td> <td>農林水産業者又は農林水産業者が組織する団体等</td> </tr> <tr> <td>補助対象</td> <td>生産コスト削減・販売力強化に繋がる取組</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>2/3以内（補助上限：200千円）</td> </tr> </table>					対象者	農林水産業者又は農林水産業者が組織する団体等	補助対象	生産コスト削減・販売力強化に繋がる取組	補助率	2/3以内（補助上限：200千円）
対象者	農林水産業者又は農林水産業者が組織する団体等										
補助対象	生産コスト削減・販売力強化に繋がる取組										
補助率	2/3以内（補助上限：200千円）										
事業内容											
目的 対象 方法等											
担当課・係名	農 産 課	農業応援伴走支援係	電話番号	075-414-4961							

令和5年度当初予算案主要事項（令和4年度2月補正含む）説明

農 林 水 産 部

事業名	京都耕畜連携システム構築事業費		新規・ 継続の別	新規	
予算額	15,000千円 (うち2月補正 15,000千円)	国庫	起債	その他	一般財源
		15,000	—	—	—
事業内容	<p><b>1 趣 旨</b></p> <p>コロナ禍の長期化に加え、国際情勢に伴う化学肥料及び輸入飼料の更なる価格高騰により、耕種農家及び畜産農家の経営が厳しい状況にあることから、飼料作物と堆肥を循環させる耕畜連携システムを構築し、持続可能な農業の推進による安定した経営の実現を図る。</p>				
目的 対象 方法等	<p><b>2 事業概要</b></p> <p>(1) 京都耕畜連携システム推進事業（再掲） 6,800千円 耕種農家と畜産農家間のマッチングを推進するとともに、府特産物（特別栽培米・黒大豆等）向けの成分調整型ペレット肥料を開発するため、堆肥の成分分析や実証試験等を実施</p> <p>(2) 耕畜連携広域流通システム構築事業（再掲） 8,200千円 飼料作物及び堆肥の広域流通を推進するため、飼料作物等の保管及び輸送に係る経費を支援</p>				
担当課・係名	農 産 課 畜 産 課	京の米・豆・保険係 畜産振興係	電話番号	075-414-4953 075-414-4983	